地球を感じるワークスペース
BLUE BASE FUDAI

岩手県普代村

# BLUE BASE FUDAI

岩手三陸の豊かな食材・食文化を発信することを目的としたプロジェクト「いわてガストロノミー会議2022」（2022年10月23日～25日）開催時の様子

**運営**

| | |
|---|---|
| **団体名** | 株式会社アースカラー<br>代表取締役社長　高浜 大介 |
| **所在地** | 岩手県県岩手県下閉伊郡<br>普代村第２地割下村８４－４<br>国民宿舎くろさき荘内 |
| **設立** | 2010年7月 |
| **URL** | https://bluebase.official.ec/p/00002 |

「地球のしごと大学」や留村プログラムを通じ、農山漁村でリーダーシップを発揮して活躍する人材育成も手がける

CORE VALUE

## 農山漁村と都市の共生を目指して

### FEATURES・特徴

**「地球を感じる」ワークスペース**

北緯40度、三陸復興国立公園の景勝地、黒崎の高台に建つ国民宿舎「くろさき荘」内に、 2021年10月にオープンした「地球を感じる」ワークスペース。テレワークやワーケーションの拠点となる「ワークエリア」と、共創や交流が生まれる「コラボレーションエリア」で構成され、ワークの合間にも、岩手県普代村の青の象徴である「海」と「空」のパノラマを堪能できる。

また、ワーケーションプランとして「留村」プログラムを用意。都市在住の企業勤務者や個人事業主、フリーランスの方が、過疎農山漁村に一定期間滞在することで、日本の地域への深い理解を深め、都市では得られない発想や地方創生事業着想のヒントや機会、ライフスタイル変革の気づきなどを得ることをねらいとしている。

### FUTURE・展望

**農山漁村と都市企業のコラボレーションの拠点に**

都市在住者をターゲットとした留村プログラムの運営に加え、BLUE BASE FUDAIを農山漁村でのSDGsを研究する拠点として整備をすることで、農山漁村と都市企業の新しいコラボレーションが生まれることを期待している。

## KEY PERSON

株式会社アースカラー 代表取締役社長
NPO法人地球のしごと大學 理事長
一般社団法人燈 代表理事

**高浜　大介**

**Profile**

東京都墨田区出身。立教大学観光学部卒。大手国際物流企業、人事・教育ベンチャー勤務後、2010年に地球・大地に根ざした職業人「アースカラー」の育成・排出を手がける株式会社アースカラーを設立。2017年、子の誕生をきっかけに地方移住を決意。普代村を拠点に、都心からの移住者の受け皿作りと、サステナブルな地域社会経済のモデル創りに挑戦中。